

八重籬神社



寛政5年（1793）、備中松山藩主板倉勝政公の創建で、祭神は板倉氏始祖勝重、二代重宗を祀る板倉氏の氏神である。勝重、重宗は京都所司代二代三代を50余年にわたり勤めた。幕末の藩主は板倉勝静で、幕府老中であったため、鳥羽伏見の戦に敗れ、江戸、東北、北海道と転戦した。慶応4年（1868）1月22日、藩主護衛隊長熊田怡は、大阪城より藩兵150とともに帰路玉島へ上陸し、藩兵の命と玉島の町を守り自刃、明治2年、摂社として本殿右奥に祀られた。

御根小屋とは藩主の居館と備中松山藩の政庁を兼ねた建物である。備中松山城は臥牛山（がぎゅうざん）山頂にあるため、通常の政務はここで行われた。創建年代は不明であるが、天和元年（1681）、時の藩主水谷勝宗による大改築が行われ、御根小屋と呼ばれていた。方谷は世子板倉勝静（かつきよ）の教育や藩政改革の政務をここで行った。現在も当時の面影を残す石垣や土壁が残っており、跡地には岡山県立高梁高校が建っている。

方谷林公園



高梁川を隔て、市街地の西側に位置する公園である。明治43年（1910）、もと備中松山藩の家臣で、儒学者でもあった山田方谷に、明治天皇より正五位追贈の恩典があったのを記念し、併せて方谷の遺徳を永久に顕彰しようと、翌44年（1911）開園された。園内には岡山県原爆慰靈碑、徳富蘇峰の詩碑、高梁三賢詩碑、方谷4歳筆「風月」の二大文字を刻した風月岩などがある。

藩校有終館は、延享3年（1746）、備中松山藩の学問所として創設された。方谷は21歳の時に有終館で学問を学び、23歳から京都・江戸へ遊學し、32歳からは学頭（校長）を勤めた。明治4年（1871）、創立以来126年にわたり多くの人材を育てた有終館は閉校となつたが、現在その敷地には高梁幼稚園が建ち、門前に有終館跡の碑が建つ。敷地内の松の木は方谷手植えの松であると言われている。

郷土資料館



明治37年に尋常小学校として建設された木造2階建ての洋風建築で、現在は高梁市の江戸時代から昭和初期にかけての生活道具や写真を展示している。玄関横に山田方谷の銅像がある。

安正寺



備中松山藩主板倉家の菩提寺。延享元年（1744）、七代勝澄（かつづみ）が備中松山城主となった際、当地に御靈堂を建立し、板倉家歴代の位牌を祀った。徳川幕府最後の老中となった勝静（かつきよ）までの靈を祀っている。

標高430mの臥牛山頂上付近に建つ天守は、国の重要文化財で、現存天守を持つ山城としては最も高い所にある。鎌倉時代、有漢郷（現高梁市有漢町）の地頭秋庭重信が大松山に城を築いたのを起源とし、天和3年（1683）に水谷勝宗によって3年がかりで修築され、今の天守の姿になった。登城坂の周囲は、高さ10m以上の巨大で切り立った岩壁がそびえ、昔日のつわものたちが舌を巻いた“難攻不落の名城”的面影をうかがい知ることができる。

備中松山城



8

京都や江戸での遊學を経て、彼の思想の根幹となる陽明学と出会った方谷は、有終館の学頭を務める傍ら、備中松山城下の邸宅において家塾・牛麓舎を開いた。臥牛山の麓にあることからこの名がついたと言われ、備中松山城登山口バス停前には牛麓舎の跡を記す碑が残る。

高梁市石火矢町ふるさと村にある江戸時代中期から後期の武士の住宅。備中松山城下の武家屋敷としては、寺院建築や数寄屋風の要素を取り入れた珍しい造りであり、市の重要文化財に指定されている。「山田方谷資料室」を設けて、方谷の年表やゆかりの資料を展示している。藩主板倉勝静（かつきよ）が江戸幕府の要職に抜擢されると、方谷は備中松山藩の政務を任せ大きな責務を担つた。また勝静の政治顧問となり、開国を迫る外国への対応や政治闘争、攘夷論の高まりなど山積する諸問題に対して勝静を支えた。

安政6年（1859）、方谷は長瀬（高梁市中井町）に居を移したが藩政にあたるため月の半分は城下に居住した。その際、藩主板倉勝静（かつきよ）から与えられた建物（板倉勝職創建）が、板倉家の御茶屋である。備中松山藩を訪れた河井継之助が、方谷の許可を得て

しばらく寝泊まりしていた場所でもある。方谷がここに住んでいたことを示す石碑が建っている。

小堀遠州（関ヶ原戦後の備中国奉行）による作庭と伝えられ、昭和49年、わが国を代表する江戸初期の庭園として国の名勝に指定された。

元治元年（1864）第一次長州征討が起つた際、藩の守備を預かる方谷は頼久寺に入り郷兵を指揮した。

お問い合わせ

高梁市役所歴史まちづくり課 岡山県高梁市松原通2117 電話：0866-21-0257
高梁市観光協会 岡山県高梁市横町1694-4 電話：0866-21-0461
方谷の里ふれあいセンター 岡山県中井町西方3158 電話：0866-28-2001
高梁市歴史美術館 岡山県原田北町1203-1 電話：0866-21-0180
開館時間：9:00～17:00（16:30まで受付）休館日：火曜